



2025 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 日本コンクリート工業株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 塚本 博
(コード：5269 東証プライム)
問い合わせ先 取締役常務執行役員 梶田 宜彦
(TEL 03-3452-1025)

特別損失（減損損失）の計上および 通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月期連結決算において、特別損失（減損損失）を計上いたしました。また、2025 年 2 月 14 日に公表しました 2025 年 3 月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社の土木製品事業のうちセグメント事業について、原材料価格の上昇等に対して大型案件のスライド条項による回収を進めてきたものの同事業の収益性が十分に回復しておらず、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、セグメント事業の固定資産（RC セグメント等生産設備）の一部について、2025 年 3 月期において減損損失 700 百万円を特別損失に計上いたしました。

2. 2025 年 3 月期通期連結業績予想との差異（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 52,000	百万円 1,200	百万円 1,700	百万円 550	円 銭 10.12
実 績（B）	52,652	990	1,452	△209	△3.86
増 減 額（B－A）	652	△209	△247	△759	
増 減 率（%）	1.3	△17.5	△14.5	－	
（ご参考）前年同期実績 （2024 年 3 月期）	53,650	1,807	2,242	614	11.31

3. 差異の理由

売上高は概ね想定通りでありましたが、利益につきましては、案件等の遅延による受注減の影響により生産子会社の生産量が想定よりも減少し収支が悪化したことに加えて、上記減損損失の計上により想定を下回りました。

なお、親会社株主に帰属する当期純損失を計上したものの、損失計上の一部が一過性のものであることと、今後の事業環境見通しを総合的に勘案し、期末配当は予想通りの 6 円 50 銭を予定しております。

（注）上記の業績予想等は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等はさまざまな要因により異なる可能性があります。

以上